



# 高橋かつお ニュースレター

(第26号)

《連絡先》 栗原市栗駒稲屋敷金田10-2 TEL/FAX. 0228-45-4249

## 社会新報

発行所  
社会民主党全国連合機関紙宣伝局  
号外 (水曜日発行)  
〒100-8909 東京都千代田区永田町1-8-1  
電話代表03(3592)7515・振替00140・1-3203  
●定価180円 ●1ヵ月700円 ●送料160円

9月議会開会直後の9月10日から11日にかけての大雨、洪水被害で、栗原市民2名の方の尊い人命が奪われ、堤防の決壊などで床上、床下浸水被害にあわれた方々に心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

農道や水路などの農業施設や市道、河川などの公共土木施設、下水道施設などの災害復旧事業費として22億2,009万円の追加補正が可決されました。10月15日には臨時議会が開催され、国の災害復旧事業等に該当しない農地や宅地等の災害復旧助成、各種減免などの被災者支援制度確立に基づく補正予算が提案される予定になっております。

早期の復旧を図ると共に、災害の検証を行いながら異常気象に伴う自然災害に対応した河川管理や避難対応、災害復旧の在り方など再検討すべき課題は多くあります。

## 9月定例議会 (9月8日~10月2日) 報告

今回の補正は、①平成26年度決算に伴うもの、水路や農道、市道整備費の増額や汚染牧草の堆肥化に向けた実験費用等の一般会計と特別会計を含め総額23億1,459万円、追加補正として9月10日から11日の未明にかけての大雨、洪水災害復旧費22億2,009万円の総額45億3,468万円の予算議案(16件) ②来年4月1日実施の栗駒地区幼保一体化施設(栗駒地区の4市立幼稚園を1か所に再編整備)及び志波姫地区幼保一体化施設(ふたば幼稚園を志波姫幼稚園に改める)の設置に関する栗原市立学校設置条例の一部改正などの条例議案(11件) ③人権擁護委員の推薦(4件)、その他議案(1件) 平成26年度決算認定(12件)等を審議し原案通り可決しました。

平成26年度各種会計の決算状況 (表示は万単位まで)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引き額
一般会計	467億7,257	450億2,204	17億5,053
特別会計	259億9,129	254億2,605	5億6,524
国保会計	96億1,234	93億8,142	2億3,092
介護保険会計	90億5,333	88億8,233	1億7,099
後期高齢者会計	8億4,142	8億3,861	280
下水道会計	27億6,466	27億0,446	6,020
農業集落排水会計	3億0,379	2億7,673	2,706
合併処理浄化槽会計	3億3,140	3億2,343	796
簡易水道会計	17億8,078	17億3,124	4,954
診療所会計	3億7,812	3億6,388	1,424
工業団地整備事業	9億2,540	9億2,391	148
合計	727億6,386	704億4,809	23億1,577
水道事業会計 (万円)		病院事業会計 (万円)	
収益的収入	14億6,451	収益的収入	68億8,302
収益的支出	15億7,459	収益的支出	76億7,409
純利益 (損失)	△1億1,008	純利益 (損失)	△7億9,107

### 可決された主な事業 (9月補正予算)

- ◎汚染牧草の減容化実証実験委託料の増額 ..... 2,052万円
- ◎農業施設整備、維持補修費の増額 ..... 1億0,360万円
- ◎市道維持管理や新設改良事業費の増額 ..... 2億2,710万円
- ◎築館陸上競技場改修経費の増額 ..... 4,923万円

### 主な平成27年9月関東・東北豪雨災害復旧事業 (10月追加補正)

- ◎農業施設 (農道253箇所・水路555箇所・ため池27箇所・橋梁2箇所・頭首工13箇所・揚水機6箇所) ..... 9億9,058万円
- ◎林業施設 (林道80箇所) ..... 1億6,398万円
- ◎道路橋りょう (市道383箇所・橋梁1箇所・河川38箇所) ..... 7億6,550万円
- ◎災害救助法関係 (災害見舞金・災害弔慰金・災害廃棄物処理他) ..... 2億0,273万円

## 日本の民主主義ってまだこんなもの

by アオニサイ

妻 9月19日未明安保法案(野党は戦争法案と)が成立したけどさ。情けない思いがしたの。

夫 うん俺も同感だな。日本の民主主義も70年やってきたけどまだ幼いと思ったな～

妻 その第一が首相がアメリカに行って安保法案を夏までに仕上げますとタンカを切ってきたけどさ、これっていいの?

夫 俺もソレってナイデショウと思ったんだ。国民にも国会にも無断で他国に先に約束するなんて先進国では許されないんでない。

妻 日本はアメリカの属国みたいで、独立国としての誇りを捨てたように感じたの～

妻 次にさ、世論調査では60%以上が反対だと言っているのに、国民の声に耳を傾けないで強行採決したよね。これ民主主義?

夫 民主主義って民意に基づく政治なはずだけど、与党が多数を占めていると、議員数が民主主義だと勘違いしているんだよね。

妻 だけども、少数意見の尊重って社会科で勉強したけど、

少数意見を全く採り入れなかったよね。

夫 それにさ、参院は良識の府とか言われていたけど、採決の場面は見苦しかったな。

妻 次に問題だと思ったのは、多くの憲法学者が違法だと言ってたけど、耳を貸そうとはしなかったよね。これ問題でない?

夫 行政はよく学識経験者の意見を聴く手法をとるけど、今回は学者の知見を尊重する姿勢は全くなかったな～

妻 次にさ、安保法案審議中に自民党総裁選挙があったよね。野田聖子さんが出ようとして結局潰されてしまったけど、なんか陰湿な感じがしていやだったの。

夫 開かれた政党として堂々と選挙すればよかつたんでないかな。シコリが残るな～

妻 女性の輝く社会などと言ってるけどこれでは看板倒れだよな。

夫 ほんと、日本の民主主義ってまだこの程度なんだ。でも若者達が気づいてきたようで少し心強く思ってるんだ。

# 私は市民からの要望・意見をふまえて以下3点について質問しました。

質問



## 放射能で汚染された牧草の処理はどうなるの？(金成のSさん)

- ①今年の2月から4月にかけて実施された汚染牧草の保管状況調査では、保管農家数及び保管数量が大きく減少しているが、その理由は。市外に搬出されたものはないか。
- ②汚染牧草を減容化するために堆肥化する予定であるが、その堆肥の処分をどうするのか。
- ③堆肥化に向けた事業費の総額はいくらか。国の補助事業にはならない事から、一般財源で対応し、実証実験終了後、東京電力に損害賠償請求する予定との事ですが、見通しはどうか。
- ④宮城県や東京大学など多くの研究機関で汚染堆肥から牧草への放射性セシウムの移行などについての実証実験が行われ、結果も公表されている。市が独自に実証実験をする理由は何か。

答弁



- ①減少の理由は、農地へのすき込みや堆肥化、焼却との報告を受けている。市外への搬出については、新聞報道により福島県の牧場に搬出された事を知ったところである。
- ②今回の実験で製造した堆肥の放射性物質濃度の変化や品質等を検証し、植物への放射性セシウムの移行を踏まえ、今後の利活用の可能性を探る。
- ③実証実験の総事業費は4,104万円、東京電力(株)との事前協議では、減容化処理経費は賠償請求の対象との事から実験終了後に賠償請求の協議に入る予定。
- ④東京大学の実験結果を参考に、栗原の気候や土壌、地元で栽培される作物により再検証し、関係する農家や市民に確認いただき、汚染牧草処理に対する不安の解消を図り本格的な処理に繋げたい。

質問



## こう着状態の最終処分場問題、市長の真意はどこに？(栗駒Kさん)

- ①9月4日の会議で市長は、調査がされず越年するような事になれば、候補地を返上し市民と共に反対運動をすると発言しているが、市長の真意は。また、今年4月に環境省が実施した指定廃棄物最終処分場に関する、宮城県内各自治体アンケートを見ると、候補地や指定廃棄物を抱える自治体だけの問題で県全体の問題になっていない。事態打開に向け市町村長会議開催を県に要請すべきである。
- ②環境省は8月末の会議で、指定廃棄物の最終処分場を各県一か所とした特措法や基本方針の見直しは行わないとの報道があり、残念な結果と思うが市長の見解は。

答弁



- ①現地調査(ボーリング調査・弾性波探査調査・地下水の観測の3つ)が年内に終了しなければ、市町村長会議の開催を知事に要請し、その会議の中でこれまでの経過を説明し、今後、処分場建設に反対していく。今月末(9月)が最終ポイントだと思っている。
  - ②環境省の検討委員会で、特措法の見直しが見送られた事は誠に残念であり、引き続き見直しを要望していく。
- ※市長は9月28日、市町村長会議の開催を県知事に要望している。

質問



## 認知症患者を受け入れてくれる市内施設の現状は？(栗駒Mさん)

- ①厚生労働省の調査(2012年)によると65歳以上の方の15%が認知症と言われており、栗原市(7月現在・25,164人)に当てはめると3,774人になる。市内で、認知症患者を受け入れる介護施設が不足との声があるが、実態は如何に。
- ②認知症の症状が進むと、施設を退去させられると聞くがどうなっているのか。また、その場合の対応は。

答弁



- ①認知症対応型グループホームが16施設で定員が267人、サービスが5施設ある。認知症患者の入所希望待機者は、33人である。今後は、栗駒八幡地区にグループホームが11月に開所予定で、平成28年度にも1施設計画している。
- ②認知症の症状が進んだ事を理由にした退去はありませんが、医療行為が必要になった時などグループホームで見られない場合は、ケアマネージャーと相談し、特別養護老人ホームなどの施設に入所となる。

◎皆様からのご意見やご要望、疑問、提言、苦言などをお待ちしております。

お名前

ご住所

電話

F A X

市政への思いをTEL/FAXでお寄せください (TEL/FAX 0228-45-4249まで)